

Japan Audio Society **JAS** journal

(通巻 450 号)

2018 Vol.58 No.1 (1月号)

発行人：校條 亮治

一般社団法人 日本オーディオ協会

〒108-0074 東京都港区高輪 3-4-13

電話：03-3448-1206 FAX：03-3448-1207

Internet URL

<http://www.jas-audio.or.jp>

C O N T E N T S

- ・新しい年を迎えて「大きな時代の転機か」 会長 校條 亮治 P3
- 【2017年「音の日」特集】
- ・第24回「音の日」のイベントと第22回「音の匠」顕彰についてのご報告 森 芳久 P7
- ・響きとともに - 音響にかかわってきた半生を振り返って - 豊島 政實 P12
- ・日本オーディオ協会賞選考授与を終えて 会長 校條 亮治 P25
- ・第4回学生の制作する音楽録音コンテスト報告 高松 重治 P28
- ・Roma hi-fidelity 2017 見学レポート 井谷 哲也 P32
- ・新春特別コラム「真空管アンプに人生を賭ける男」 森 芳久 P41
- 【連載：Who's Who ～オーディオのレジェンド～ 第6回】
- ・輝かしきキングレコード録音史 菊田 俊雄さん (その1) 照井 和彦 JAS 事務局長 P45
- 【見たい聞きたい行きたいレポート】
- ・アナログレコード用ラッカー盤カッティング その2 JVC マスタリングセンター 照井 和彦 JAS 事務局長 P53

1月号をお届けするにあたって

例年にないほどの厳しい寒さが続いておりますが、本年も JAS ジャーナルへのご支援、ご愛読をよろしくお願い致します。大変残念なお知らせですが、昨年末、元 JAS 会長でデジタルオーディオの父ともいふべき中島平太郎氏が逝去されました。心より御冥福をお祈りいたします。

今月号では先ず校條会長からの年頭のご挨拶を掲載いたしました。時代の変化と JAS の今後等についても述べていただきました。

昨年 12 月 6 日に行われた「音の日」を特集し、当日のイベントと「音の匠」顕彰について森実行委員長に報告していただきました。音の匠に選ばれた豊島 政實氏には「響きとともに」と題した記念公演の内容を寄稿いただきました。同時に開催された「学生の制作する音楽録音コンテスト」について表彰式の様子も含め、審査員を務めてもらった高松氏に報告していただきました。

昨年 11 月に行われた「Roma hi-fidelity 2017」見学レポートを、パナソニックの井谷氏に寄稿いただきました。ちょっと珍しいイタリアでのフェアの様子をご覧ください。特別コラムとして森氏に A&M 社長の三浦篤氏の紹介記事を寄稿いただきました。真空管アンプにかける三浦氏の情熱が伝わってくる記事かと思えます。

連載「オーディオのレジェンド」は第 6 回、元キングレコードの菊谷氏へのインタビューを照井事務局長にまとめてもらいました。また「見たい聞きたい行きたいレポート」では JVC マスタリングセンターを訪れました。

☆☆☆ 編集委員 ☆☆☆

(委員長) 君塚 雅憲 (国立科学博物館)

(委員) 穴澤 健明・稲生 眞 ((株) 永田音響設計)・遠藤 真 (NTT エレクトロニクス (株))

大久保 洋幸 (NHK 放送技術研究所)・高松 重治・春井 正徳 (パナソニック (株))・森 芳久

八重口 能孝 (オンキヨー&パイオニアマーケティング (株))・山内 慎一 ((株) ディーアンドエムホールディングス)

山崎 芳男 (早稲田大学)